

第52回認定(令和元年 7 月 9 日認定分) 地域再生計画の概要

番号	都道府県	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生計画 の区域	地域再生計画の概要	活用する支援措置	計画本文
1	北海道	江別市	共生のまち江別！ 江別版生涯 活躍のまち	江別市の全域	江別版「生涯活躍のまち」構想の特徴である、市内のアクティブシニアをターゲットとした「近隣転居型」、現在誘致活動を進めている高等養護学校との相乗効果が期待でき、事業用地の整備やそこの活動を中心として、徐々に周辺にある様々な社会資源(商店街、大学など)と連携することで、大麻地区全体の取り組みとして広げる「タウン型モデル」を推し進めるものである。	生涯活躍のまち形成事業計画に基づく特例 生涯活躍のまち形成事業計画によるサービス付き高齢者向け住宅の入居者要件の設定	計画本文
2	宮城県	宮城県気仙沼市	本吉放牧場「パークゴルフでまちづくり」事業	宮城県気仙沼市の全域	気仙沼市本吉放牧場内に、民間組織が土地の一部を借り受けパークゴルフ場を整備する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
3	埼玉県	埼玉県深谷市	郷土の偉人渋沢栄一顕彰×継承プロジェクト	埼玉県深谷市の全域	本プロジェクトは、本市の有する歴史的観光資源を整備・活用することで、観光客の滞在時間の延長、地域消費の拡大などを促進し、観光振興及び地域の活性化に結び付けることを目的として実施する。 渋沢栄一ゆかりの施設の中でシンボルともいえる旧渋沢邸「中の家」と関連施設のある「論語の里」エリアを、市の魅力や観光的な視点を取り入れた顕彰及び活用事業の拠点エリアと位置づけた上で、歴史的観光資源として整備・活用し、他の観光資源と併せた市内の回遊促進を図ることにより、本市における観光入込客数の増加を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
4	石川県	石川県小松市	里山の学びと食・農体験を活かした地域活性化プロジェクト	石川県小松市の区域の一部(西尾地区)	小松市の中山間地域に位置する西尾地区では、過疎化や高齢化が進行し、平成30年3月31日をもって西尾小学校が閉校した。今後、更なる高齢化の進行や人口流出により、地域全体の活力低下が危惧される。本地域には、豊かな自然環境のほか、石文化、食文化、里山文化など様々な文化が集積されており、これらの貴重な資源を有機的に紡ぎ、大学等の研究・体験農場・実習フィールドとしての活用をはじめ、飲食・宿泊機能を食や観光、新規ビジネスに繋がる施策を展開し、交流人口の拡大、地域の活力創出に取り組みむもの。	補助金で整備された公立学校施設の財産処分手続きの弾力化	計画本文
5	長野県	長野県下伊那郡豊丘村	「農」から始まる都市部企業との交流プロジェクト	長野県下伊那郡豊丘村の全域	都市部企業からの寄附金を活用して農地の再生・保全行い、再生・保全された農地を体験・契約農場として整備する。その後、整備された農場を活用し都市部企業をターゲットに各種体験プログラムを作成のうえ、商品化を行う。これら事業によって本村の課題である遊休農地増加の抑制につながる一方、都市部企業にとっては人材育成、社員健康増進、CSR等のメリットをもたらす。このように、都市部企業と農村の課題を相互補完し、持続的な交流によって築かれる関係を「とよおかブランド」として全国に広く発信するものである。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
6	静岡県	静岡県御殿場市	御殿場市富士山眺望地保全活用プロジェクト	静岡県御殿場市の全域	本市は年間1400万人以上の観光交流客がいるが、滞留観光に課題を抱えており、今後、人口減少社会となっていくなかで人口の維持を図っていくことも大きな課題となる。その2つの課題を解決するために、富士山を活かしたビューポイントを整備保全し、PRしていくことで、滞留観光を促進し、経済活性化を行い、併せて市民のシビックプライドの向上を図り、人口の維持につなげている。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
7	静岡県	静岡県牧之原市	牧之原市のうみ 魅力アップ事業	静岡県牧之原市の全域	本市最大の資源である海の受入れ環境の充実を図り、沿岸部での多様なイベントが開催できるよう取り組むとともに、沿岸部での魅力を広く内外に発信できるよう、市のホームページのリニューアルを併せ行う。こうしたことにより、沿岸部への関心を高めるとともに、交流人口の増加を目指す。併せ、市の取り組みをPR(子育て施策や移住定住施策など)することで、牧之原市への移住定住を促進する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
8	三重県	三重県多気郡大台町	ボートのまち大台町への躍進プロジェクト	三重県多気郡大台町の全域	奥伊勢湖漕艇場とその周辺の既存施設の整備・改修を行う。これにより、ボート競技をはじめとするスポーツの練習・トレーニング場の充実を図り、「ボートのまち大台町」として競技力の向上・競技人口の増加に繋げるとともに、三重県内唯一の漕艇場として、合宿の誘致等を通じて町外からの来訪者や宿泊者を増やし、交流人口の拡大と滞在時間の延伸により、地域経済の活性化を図る。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
9	兵庫県	兵庫県南あわじ市	「淡路人形浄瑠璃」保存伝承プロジェクト	兵庫県南あわじ市の全域	淡路人形浄瑠璃は500年の伝統を有する国指定無形民俗文化財であるが、昨今の娯楽の多様化等により鑑賞者は、平成10年の29万人をピークに減少し続け現在では約5万人まで減少している。この課題克服のため、興業種主能とのコラボレーション興業や外国語字幕の整備などを行い鑑賞者数の増加を図るとともに、市内の老朽化した人形浄瑠璃モニュメント及び看板等について、域内在住彫刻家や高校及び中学校美術部、地元老人クラブ等の協力を得て、地域ぐるみで維持管理を行うことにより、淡路人形浄瑠璃に対する郷土愛を醸成する。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
10	奈良県	奈良県	トップアスリートによるすこやかスポーツ教室	奈良県の全域	人口減少と併せ健康寿命の短命化により、地域経済を支える人材や地域コミュニティ、ボランティア活動などを支える地域の担い手不足等の課題が出てきている。この課題を解決するため、健康寿命の延伸による担い手減少の緩和策として、全世代を対象とした運動機会の提供を行っているが、特に児童を対象とした質の高い運動機会の提供とともに、基本的な生活習慣として運動に親しむ機会づくりを行う。このことにより、生涯を通した健康づくりと高齢者も地域の担い手として活躍する活力ある地域の実現につなげる。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
11	広島県	広島市	旧日本銀行広島支店の保存・活用(復原)	広島市の全域	被爆建物である旧日本銀行広島支店について、文化財としての価値を高めるため、被爆の痕跡の保存と建物内部を主として建設当時の姿に復原する工事を行う。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
12	佐賀県	佐賀県三養基郡基山町	基山町子育て支援施設整備プロジェクト	佐賀県三養基郡基山町の全域	子育て世代の生活実態や様々なニーズを十分に踏まえて、多様な保育サービスを充実させるための病後児保育施設の建設を行い、病気の治療中又は回復期にあり、集団保育や保護者の保育が困難な児童を一時的に預かり、児童の健全な育成を図ることで、母親子育て世代に対する就労支援や就労後の支援を行い、所得の向上や生活の安定を図る。また、妊娠から子育て期の問題に対応する総合相談窓口として、町内の子育て支援施設と連携し、子育て世代が出産や育児に希望が持てる環境を一体的に整備し、出生数減少に歯止めをかけることを目的とする。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
13	宮崎県	宮崎県日南市	鉄肥のまち再興プロジェクト事業	宮崎県日南市の全域	鉄肥の有する豊かな資源を活用し、野外ライブイベントやアート展示、食のイベントなどを実施し、鉄肥を訪れる観光客等に特別な体験を提供することで鉄肥の魅力を伝えようと、鉄肥商店会と民間事業者の連携により、古民家を改修した宿の整備や商店会を回遊する施策の展開などにより、観光客の長期滞在を促す。これらの取り組みにより新規顧客を開拓するとともに、観光客の満足度を向上させることで観光客の増加を図り、地域経済の活性化を目指す。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文
14	鹿児島県	鹿児島県薩摩川内市	コンベンションセンターを軸とした交流促進	鹿児島県薩摩川内市の全域	川内駅コンベンションセンターのオープンを契機に、各種レセプションの誘致やイベント開催に対応できる特殊設備や備品等を整備し、多種多様な催事に対応できる体制を整え、市内外からの来場者獲得を図る。また、同センターの多目的ホールに備えた移動式観覧席を最大限に活用し、既存集客施設である川内文化ホールが固定式座席であるため誘致ができなかった全国規模の学会や各種レセプションの誘致等を行い、宿泊者の増加を図り、周辺地域をはじめ中心市街地の賑わいを創出し豊かで魅力ある地域づくりを推進するもの。	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例	計画本文